

## 目次

### ・ 班員構成

班員構成 .....	1
------------	---

### ・ 総括研究報告

塩原哲夫 .....	3
重症多形滲出性紅斑に関する調査研究	

### ・ 分担研究報告

塩原哲夫（杏林大学） .....	11
複数のバイオマーカーの組合せ評価による重症薬疹への進展の予測	
佐山浩二（愛媛大学） .....	15
薬剤性過敏症症候群におけるステロイド薬漸減方法についての考察	
相原道子（横浜市立大学） .....	19
重症薬疹における難治化要因の検討	
末木博彦（昭和大学） .....	23
薬剤性過敏症症候群の発症早期にウイルスの再活性化を予測するバイオマーカーの検討	
森田栄伸（島根大学） .....	27
アロプリノール誘導型薬疹の遺伝素因の解析	
浅田秀夫（奈良県立医科大学） .....	31
重症薬疹の診断および活動性マーカーとしての Th1/Th2 型ケモカインの有用性の検討	

椋島健治（京都大学） .....	35
重症薬疹モデルマウスの作成と病態機序の解析	
小豆澤宏明（大阪大学） .....	38
抗てんかん薬による重症薬疹患者における HLA 解析	
橋爪秀夫（市立島田市民病院） .....	41
当施設における重症薬疹の臨床的特徴の検討	
阿部理一郎（北海道大学） .....	44
重症薬疹の予後の解析	
高橋勇人（慶應義塾大学） .....	47
薬剤アレルギー原因薬剤同定における薬剤リンパ球刺激試験と好塩基球活性化試験の有用性の検討	
黒沢美智子（順天堂大学） .....	50
重症多形滲出性紅斑（急性期）の臨床疫学像 -臨床調査個人票データ(2009年～2013年)を用いて-	
蒔田泰誠（理化学研究所） .....	58
重症多形滲出性紅斑の遺伝的背景の研究	
外園千恵（京都府立医科大学） .....	60
Stevens-Johnson 症候群および中毒性表皮壊死融解症の眼後遺症に関する予測因子	
井川健（東京医科歯科大学）、佐藤貴博（防衛医科大学校）、魚島勝美（新潟大学） .....	63
扁平苔癬の研究	

## ・ 関連する資料

・ 倫理委員会関係資料 .....	67
・ 難病指定医研修テキスト .....	79
・ 個人調査票案（SJS/TEN） .....	107

. SJS/TEN 診断基準改定案 .....	113
. 治療指針案 .....	119
. ステロイドパルス療法のプロトコール.....	123
. 班会議招聘状及びプログラム .....	129
. 公開講演会資料 .....	141
. 関連ホームページのご案内 .....	151
<b>. 研究成果の刊行物一覧表</b>	
研究成果の刊行物一覧表 .....	157
<b>. 研究成果の刊行物（抜粋）</b>	
研究成果の刊行物（抜粋） .....	173

